

ふ ゆ の お は な し

ほんのしゅるい	ほんのなまえ	ほんをかいたひと	しゅっぱんしゃ	こんなおはなし…
ちいさいえほん	このゆきだるま だーれ	やまわきゆりこ／え	福音館書店	もみちゃんという女の子が もりのどうぶつたちと そりあそびをします。 ところが どうぶつたちは さかのとちゅうで ころころそりからころげおちて…
えほん	ふわふわふとん	ガスコ・G・ストーン／さく	福音館書店	おおきなやなぎの木のしたにすむ ちいさなむしたちは あるさむいあさ あたたかい ふとんをさがしに出かけます。つめたいゆきのなか ぶじにもってかえられるでしょうか？
えほん	ふゆじたくのおみせ	ふくざわゆみこ／さく	福音館書店	ふゆじたくのおみせには たくさんのものがうられています。ねだんはどんぐりです。 クマさんとヤマネくんは おたがいにプレゼントをおくるためにどんぐりをあつめます。
えほん	ゆきがふったら	レベッカ・ボンド／さく	偕成社	たくさんのゆきがふると じよせつしゃがきて ゆきの山をつくります。こどもたちが あつまって ちからをあわせて トンネルやすべり台をつくり たのしくあそびました。
えほん	ミトン	レオニード・シュワルツマン／え	河出書房新社	犬がほしくてしかたがない女の子アーニャが 赤い毛糸の手袋(ミトン)を犬にみたてて あそんでいると ミトンが子犬に見えてきて…。これはロシアのおはなしです。
えほん	ゆきのなかのキップコップ	マレーク・ペロニカ／え	風濤社	キップコップはとちの木という大きな木の実のこどもです。ある冬のあさ ゆきの中を たんけんにてかけたキップコップは弱ったシジュウカラに出会います。
地理 291	雪国の自然と暮らし	市川健夫／著	小峰書店	この本では 長野県(ながのけん)と新潟県(にいがたけん)にまたがる 雪深い秋山郷(あきやまごう) という地域の自然と暮らしを知ることができます。いろいろな雪のよびかたものっています。
天気 451	しもばしら	野坂勇作／さく	福音館書店	さむい日の朝 地面には しもばしら が できていました。しもばしらってどうやって できるのかな？ れいぞうこでも作れるので 土と水を用意して実験してみよう！
室外あそび 786	雪・氷あそび すぐできるやさしいあそびの本⑦	竹井史郎／著	小峰書店	雪あそびがどれだけあるか考えてみて。雪だるま・雪がつせん・かまくら・すべりだい・スキー ほかにもいろいろ思いつくはず。この本にも雪と氷のあそびが たくさん紹介されています。
よみもの 9-0	ふたりはいつも	アーノルド・ローベル／作	文化出版局	がまくんとかえるくんのシリーズです。「ふたりはいつも」には冬のおはなしがのっています。 ぼうしをかぶって オーバーをきて えりまきをして おかをソリですべりおります。
よみもの 9-0	はじめての ゆき	いまむらあしこ／作	偕成社	こぐまのノウとユウが たのしみにしていた 生まれてはじめての冬がやってきました。 やさしいかあさんぐまと はじめての冬と雪に 大よろこびのこぐまのきょうだいのお話です。
よみもの 9-0	雪だるまの ひみつ	ルース・エインワース／作	岩波書店	ピッパという女の子が作った雪だるまのピーターキンは 話したり歩いたりできるんです！ まよなかの雪だるまの集会で ピッパは町中の雪だるまと なかよくなります。